

くつるがしま「ケアニン」上映実行委員会(略称:「TSURUNIN」)様

上映日:2018/12/22(土) 場所:鶴ヶ島市女性センター「ハーモニー」ホール(埼玉県鶴ヶ島市)



上映会を通して市内の福祉関係者が強く結束。前向きな考えをよく耳にするように。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

鶴ヶ島市在住の介護をするある女性が、坂戸市で開催された上映会に参加して、感動し、「これを、もっと鶴ヶ島市内の多くの方にも観てもらいたい」という一言から、私(実行委員長)が刺激を受けて、普段から接点がある社会福祉協議会に相談した所から開催に至りました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

鶴ヶ島市内にある、介護事業所(グループホーム、小規模多機能型居宅介護、特別養護老人ホーム、デイサービス、病院、社会福祉協議会、民間の高齢者関係団体)の有志のメンバーです。

●協力の得られた団体はありましたか？

実行委員会のメンバーを中心に、皆で「沢山のの人にケアニンを観てもらいたい」という想いを伝えて回り、名義の後援や協賛金、ポスターチラシの掲示や配布、またチケットの販売にご協力頂きました。

●資金はどのように捻出しましたか？

協賛企業9箇所からの協賛金と実行委員メンバーにチケットを先に購入してもらい、資金を捻出しました。協賛企業の多さはとても効果的でした。

●地域へどのように告知をしましたか？

地域密着の事業を活かしたこれまでの関係性を十分に生かす機会となったと思います。実行委員が所属する団体の関係者(職員や利用者ご家族)等への告知、支え合い協議会というしっかり結束された組織の協力が強かったと感じます。

●音声ガイド付き上映はどのような方法で行いましたか？

受付に音声ガイドが必要な人のための特別ブースを設け、ラジオの無料貸し出しを行いました。会場内でも座席を事前に確保しておき、音声ガイドと本番の上映がずれたとしてもすぐに対応できるようにしました。また、何回もテストを行いました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

皆で苦勞して創り上げた上映会に来て頂いた方からの喜びの声はたまりませんでした。実行委員会のメンバーの達成感はもちろん鶴ヶ島市の明るい未来を描くことが再度できました。

また、この上映会を通して、市内の福祉関係者が更に強く結束しました。また、ケアや家族に対する前向きな考えをよく耳にするようになりました。

皆が誰かの為に「できる時にできる人ができることをする」を実行した結果が良い結果に繋がりました。「あなたでよかった」と多くの人に言われる人になろうと皆で共有できる場になりました。

●地域の方々と繋がったエピソードがあれば教えてください。

「ケアニン」の宣伝等で市内の学校や支え合い協議会連絡会やケアマネ連絡会また市内の至るところにケアや福祉に関して熱い想いを持っている人がいることを再確認でき、その方々との出会いは今後の市の福祉の発展に大きく影響するものだと思います。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

まずは想いなくて形はできませんので、想いを強くしあえる励まし合える仲間を揃えてください。必ず見つかるはずです。地域は違えど、共に未来を考えていきましょう。応援しております。

ご担当者：
実行委員長 加藤拓さん